

個別事業計画書

所管部署：教育委員会 社会教育課

(単位:千円)

事業名	社会教育関係団体支援・育成事業	細事業名	新継区分	継続事業		
総合振興計画の位置づけ	第1章 生涯充実して暮らせる都市を創る	根拠法令等	スポーツ振興法			
	3 生涯にわたって学び、活かす機会をつくる		南丹市補助金等の交付に関する規則			
	(2)生涯学習推進組織の育成強化		南丹市社会教育関係団体に対する補助金要綱			
事業計画期間	平成 22 年度 ～ 平成 24 年度	年度	当該年度における事業の実施内容	当該年度に目指す成果・効果	事業費	
現状の課題	南丹市における社会体育の発展を図るためには、社会体育関係団体の運営基盤の強化と事業の推進が必要な状況であり、社会教育関係団体に対する助成が求められている。	各計画年度ごとの事業概要と目標・事業費	平成21年度 予算現額		3,750	
			平成22年度	<ul style="list-style-type: none"> ・地域海洋センター連絡協議会負担金 ・スポーツ少年団補助金 ・体育協会補助金 	<ul style="list-style-type: none"> ・海洋センターを拠点に、マリンスポーツ普及や青少年体験教室等、B&G財団の助成を受け実施。 ・体育協会やスポーツ少年団への助成により、地域のスポーツ振興や市民交流と健康で豊かな活力ある生活や潤いを与える事業を積極的に開催し、市との協働で事業を推進する。 	3,750
			平成23年度	<ul style="list-style-type: none"> ・地域海洋センター連絡協議会負担金 ・スポーツ少年団補助金 ・体育協会補助金 	<ul style="list-style-type: none"> ・海洋センター事業を実施することによりB&G財団から助成を受けることができ負担金以上の収入を見込むことができる。 ・指定管理委託を地元体育団体に受託できれば、補助金の削減を図ることができる。 	3,750
			平成24年度	<ul style="list-style-type: none"> ・地域海洋センター連絡協議会負担金 ・スポーツ少年団補助金 ・体育協会補助金 	<ul style="list-style-type: none"> ・海洋センター事業を実施することによりB&G財団から助成を受けることができ負担金以上の収入を見込むことができる。 ・指定管理委託を地元体育団体に受託できれば、補助金の削減を図ることができる。 	3,750
具体的な実施内容	南丹市社会教育関係団体に対する補助金交付要綱に基づき、予算の範囲内において補助金を交付する。					
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・社会体育団体の育成 ・生涯スポーツ・地域スポーツ・競技スポーツの普及・振興・発展 ・子どもの体力向上、健全育成 					
事業の効果	補助金等の交付により、体育協会、スポーツ少年団、地域海洋センターへの活動支援を図る。具体的には次のとおり。 <ul style="list-style-type: none"> ・地域スポーツの振興 ・市民スポーツ、青少年スポーツの機会の提供 ・マリンスポーツの普及、振興等 					